

社会科学学習指導案

指導者 松田 剛

1. 日 時 平成26年1月29日(水) 5校時
2. 学年・組 第6学年2組 36名
3. 単元名 わたしたちの暮らしと政治
4. 単元について

○児童の実態

本学級は、政治に対して興味をもっている児童が多く、現在の政治の情勢について、クラスの中で話題となることもある。明治時代の学習では、その頃と比べて「今の政治の仕組みはどのようになっているのか。」と関心を強くもって学習する姿が見られた。

学習問題に対して、資料集や教科書から調べて分かったことをノートに書くことはおおむねできている。しかし、調べたことについて全体の場で積極的な発言はあまり見られない。調べて分かった事実から自分の考えをもつことも苦手な児童が多い。我が国の政治や日本国憲法について学習していることは、未来の社会をつくっていくための手掛かりであることに気づき、「なぜだろう」、「自分だったら」と、自分事として考えていくことで、疑問などに対して主体的に学習していけるようにしたい。そして、その学習した成果を2月初旬に予定している東京見学に活かせるようにし、実際に自分の肌で政治のいまを感じてほしい。

本単元では、自分たちの暮らしと政治とのかかわりについて学習していく。まずは、身近な地域の社会保障にかかわる具体的事例などについて調べ、地方公共団体や国の政治への関心をもたせたい。そして、選挙、国会、内閣などについて調べることで、政治が国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解できるようにしたい。政治の中心にいるのは、我々一人ひとりの国民であり、選挙権などを通じて政治と関わることの大切さについて考えさせていきたい。

また、日本国憲法の三つの柱、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」について調べ、人々の願いを実現するための政治の基本に憲法があることを理解できるようにしたい。

児童にとって政治は、具体的な形を伴って目の前に成立しているものとは言い難い。そこで、地域の中で住民の願いを実現している事象等を取り上げ、より身近なものとしてとらえられるようにし、具体的に学習できるようにしたい。

○テーマに迫るための手立て

研究テーマ

「一人ひとりが情報を活用し、主体的に学び、関わり合う子の育成」

～ICT機器の効果的な活用を通して～

○子どもが主体的に学習に取り組むためのICT機器の活用

教科書や資料集の写真やグラフなどの資料を提示するときに、あらかじめデジタルカメラで撮影しておくことでデータ化したものをテレビに映し、全体で共有できるようにする。そうすることで、何の資料から事実として読み取るのか、またどこに注目して資料を見ればよいのかを視覚的にとら

えることができ、子どもたちが主体的に学習に取り組めると考える。また、本学級の児童の中には、

教科書や資料集の中から学習問題を解決するための資料を探すが苦手な児童が多いので、必要な資料を全体で確認したり、情報を共有したりすることは、効果的であると考えます。

また、プレゼンテーションソフトを使用し、三権分立の構図などを視覚的にとらえやすくしたり、動きのあるインパクトのある問いかけや提示をすることなどで、一人ひとりにとって主体的な学習の手立てとなるようにしたい。

資料の提示は、写真や動画、プレゼンテーションを中心にいき、児童の思考の流れやつまずきなどに応じて、すぐにテレビで示すことができるようにしておく。児童の手元に必要な資料や掲示しておく必要がある資料については、それに応じて準備しておくようにする。

5. 単元目標

政治の働きについて調べ、政治が国民生活の安定と向上に役立っていることに気づくことができるようにする。さらに、現在の日本の民主政治が、日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解できるようにする。

6. 評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体や国の政治の働き、日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に感心をもち、意欲的に調べている。 ・ 日本国憲法に基づく我が国の政治の働きを考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体や国の政治の働き、日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連について学習問題を考えたり予想したりして、考え表現している。 ・ 我が国の民主政治の考え方や働きと国民生活とを関連付けて、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることや現在の我が国の民主政治は日本国憲法の考え方に基づいていることを考え、適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体や国の政治の働き、日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連について必要な情報を集め、読み取っている。 ・ 調べたことをノートなどにまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを理解している。 ・ 日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることを理解している。 ・ 政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解している。

7. 単元計画（15時間）

時	学習活動	【】評価 ○支援 (資)資料 ◎ICT活用
1	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">よりよく暮らしていくために、みんなはどんなことを願っているのか。</p> <p>○資料をもとに、よりよい暮らしのためのみんなの願いについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便利なまちにしてほしい。 ・安全なまちに住みたい。 ・安心して暮らしたい。 ・何事も便利なまちに暮らしたい。 ・横浜市民は、どんなことを願っているのかな。 	<p>【関】よりよく暮らすためのみんなの願いについて、関心を持ち意欲的に調べている。</p> <p>【思】みんなの願いと市の政治との関わりについて考え、ノートに書いている。</p> <p>◎資料をテレビに映し、みんなの願いを考える上で、手掛かりとなるようにする。</p> <p>○みんなの願いをいくつかに分類し、キーワードでまとめるようにする。 <u>(例) 安全 安心 便利さ など</u></p> <p>(資) 市民の様子 まちでみつけたみんなの願い</p>
2	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">みんなが安心して暮らせるように、横浜市がしていることは何か。</p> <p>○横浜市の予算の使い道と横浜市民意識調査について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉、保健、医療にたくさんのお金を使っている。 ・二番目に多いのは、子育てと教育費だ。 ・環境のことも考えて、お金を使っている。 ・市民が望んでいるのは、災害対策が一番多い。 ・次に多いのは病院や救急に関することだ。 ・交通機関については、満足している人が多い。 ・市民の願いは、ちゃんと実現しているのかな。 	<p>【技】資料をもとに、横浜市の予算が、市民一人当たりに対してどのように使われているのか、また、横浜市民は、横浜市に何を望んでいるのかを、資料から読み取っている。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、グラフの数値などの細かい所まで読み取り、その情報を全体で共有できるようにする。</p> <p>○横浜市の予算の使い道と市民の願いを、資料を読み取ったことから比較して考えられるようにする。</p> <p>(資) 市民一人あたり予算の使い道 市政への満足度と要望の相関</p>
3	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域ケアプラザは、どのようにしてできたのか。</p> <p>○地域ケアプラザができるまでについて調べまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの運動する場所がない。 ・子育ての情報交換の場所がほしい。 ・地域ケアプラザを作ってほしい。 ・地域の住民と区役所の職員の話し合いが行われた。 ・市議員が、いろんな場面でサポートしてくれている。 ・地域ケアプラザ建設の要望書が提出された。 	<p>【技】資料をもとに、市民総合センターができる経緯について調べ、ノートにまとめている。</p> <p>【知】市の政治によって、みんなの願いを実現していることが分かる。</p> <p>◎資料「地域の施設ができるまで」をパソコンでテレビに映すことで、市民の願いが叶えられる経緯を視覚的にとらえられるようにする。</p>

4	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市会で、ケアプラザ建設について話し合いが行われ、建設が認められた。 ・災害に対して、市はどのような対策を行っているのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>災害が起きた時、市はどんなことをしているのか。</p> </div> <p>○国や県、市は、災害に対してどのように対応しているか調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害への対策が練られている。 ・たくさんのボランティアが、関わっている。 	<p>☆みんなの願いが実現するまでには、様々な要因(市役所・市議会・法律など)があることが、分かるようにする。</p> <p>(資) 地域の施設ができるまで</p> <p>【関】市の災害への対応策について、関心をもち意欲的に調べている。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、細かな数値などの情報を全体で共有できるようにする。</p> <p>○東日本大震災の時のことを想起させて考えることで、より身近な問題としてとらえるようにする。</p> <p>(資) 災害が起こったときは</p>
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>国は、国民のためにどのような政治を行っているのか。</p> </div> <p>○国の政治について、資料をもとにして予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会議員が政治を行っている。 ・国会で政治について話し合っている。 ・選挙で、国会議員を選んでいる。 ・裁判所も政治と関わっている。 <p>・国会、内閣、裁判所、選挙についてくわしく知りたいな。</p>	<p>【思】資料をもとに、国の政治についての予想をノートに書いている。</p> <p>(資) 国会、内閣、裁判所、選挙の様子</p>
6	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>国会は、どんな働きをしているか。</p> </div> <p>○国会の働きについて調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律をつくっている立法機関。 ・国会の決定は、多数決。 ・衆議院と参議院で話し合っ、法律ができる。 ・国の予算などの大切なことを決めている 	<p>【知】国会の主な仕事や仕組みについてわかる。</p> <p>◎国会の様子を録画したのを見せることで、話し合いの雰囲気味わうようにする。</p> <p>(資) 法律ができるまで 国の予算など</p>
7	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>内閣は、どんな働きをしているか。</p> </div> <p>○内閣の働きについて調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に政治を行う行政機関だ。 ・全部で1府12省庁ある。 	<p>【知】内閣の主な仕事や仕組みについてわかる。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、情報を全体で共有できるようにする。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣のリーダーは、内閣総理大臣だ。 ・省庁には、それぞれの仕事がある。 	<p>○1府12省庁のそれぞれの役割を、資料から簡単にとらえるようにする。</p> <p>(資) 内閣の仕組み 内閣のはたらき</p>
8	<p>裁判所は、どんな働きをしているか。</p> <p>○裁判所の働きについて調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・争いごとを解決したり、罪があるかないかを判断したりする仕事。 ・三審制である。 ・国の司法機関だ。 ・裁判には、民事裁判と刑事裁判などの種類がある。 <p>・これまでの政治の仕組みについて整理したい。</p>	<p>【知】裁判所の主な仕事や仕組みについてわかる。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、三審制などの情報を全体で共有できるようにする。</p> <p>○裁判員裁判制度にふれ、将来裁判に参加する可能性があることを伝えるようにする。</p> <p>(資) 裁判所のはたらき 裁判新聞</p>
9	<p>国の政治の仕組みをまとめてみよう。</p> <p>○国の政治の仕組みについて調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の政治は、力が集中しないように分かれている。そのことを三権分立という。 ・国会、内閣、裁判所には、それぞれの役割がある。 <p>・自分たちと三権とは、関わりがあるのだろうか。</p>	<p>【知】三権分立について、国会・内閣・裁判所のそれぞれの役割についてわかる。</p> <p>(資) 三権分立のしくみ</p>
10 本 時	<p>大人になったら、横浜市長選挙に行くか。</p> <p>○選挙について調べ、選挙権の大切さについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治の中心には国民がいる。 ・選挙権は20歳以上の国民にある。 ・国会議員や東京都知事選挙の投票率は、60%くらいだ。 ・投票率を横浜市で考えると、参加していない人が多い。 ・選挙に行き、自分の願いを実現してくれそうな人に投票したい。 ・選挙権を大切にし、少しでも政治に関心をもって、関わろうとしていくことが大事だ。 <p>・これまで学習してきた政治は、どのような考えをもとにして行われているのだろう。</p>	<p>○政治の中心には、常に国民がいることを伝えることで、憲法の国民主権の学習につなげられるようにする。</p> <p>◎プレゼンテーションソフトを使って、政治の中心に国民がいることを視覚的にとらえられるようにする。</p> <p>(資) ニュース番組の映像、国会議員選挙の投票率、外国の選挙の投票率、など</p> <p>【思】選挙権について、学習したことや資料をもとに自分の考えをノートに書いている。</p> <p>★選挙権の大切さについて、自分の考えをもち、話し合っている。【関】</p>
11	<p>憲法には、どんなことが書かれているのか。</p>	<p>【関】日本国憲法について、どのようなことが書かれているのか、関心を</p>

	<p>○資料をもとに、「憲法とはどのようなものなのか」について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町が華やかな様子だな。 ・首相のあいさつの中に、自由や平和、幸福というような言葉がある。戦前と全然違う。 ・憲法は、最高法規みたいだ。 <p>・憲法に書かれていることをくわしく知りたいな。</p>	<p>もち意欲的に調べている。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、憲法が公布された頃の様子などを全体で共有できるようにする。</p> <p>○資料から、新憲法に対する国民の期待をとらえられるようにする。</p> <p>(資) 日本国憲法第98条 新しい憲法の施行を祝う花電車 新憲法の施行を報じる新聞</p>
12	<p>前文からどんなことが分かるか。</p> <p>○憲法の前文を読み、どのようなことが書かれているのか調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1946年11月3日、日本国憲法が公布され、翌年5月3日に施行された。 ・三つの大きな柱がある。 <p>・憲法の三つの柱である国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について、くわしくしらいたいな。</p>	<p>【技】憲法の前文から、三つの柱について読み取っている。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、細かい所まで読み取り、その情報を全体で共有できるようにする。</p> <p>○前文の中で、三つの柱について書かれている部分のキーワードをとらえるようにする</p> <p>(資) 国民であるわたしたちができること</p>
13	<p>国民主権とは、どんなことか。</p> <p>○国民主権について調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治の主人公は、私たち一人ひとりの国民であるということ。 ・政治は、国民の考えによっておこなわれるということ。 ・20歳になると、選挙で国会議員が選べる。 	<p>【知】国民主権の意味についてわかる。</p> <p>○天皇の存在や役割が、戦前と異なることを資料から分かるようにする。</p> <p>(資) 国と国民の象徴</p>
14	<p>基本的人権の尊重とは、どんなことか。</p> <p>○基本的人権の尊重について調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「だれもが生まれたときから、自由で平等に、人間らしく幸せに生きる権利」があるということ。 ・永久の権利であるということ。 ・さまざまな国民の権利を保障している。 	<p>【知】基本的人権の尊重について、その権利や義務の内容がわかる。</p> <p>◎SDカードを使って資料をテレビに映し、様々な権利と義務についての情報を全体で共有できるようにする。</p> <p>(資) 憲法第11条 国民の権利・義務</p>

15	<p>平和主義とは、どんなことか。</p> <p>○平和主義について調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「二度と戦争を起こさない」という平和への決意である。 ・第9条に、外国との争いを武力で解決しないことや陸海空軍などの戦力をもたないことが、書かれている。 	<p>【知】平和主義について、その経緯と内容についてわかる。</p> <p>(資) 憲法第9条 非核三原則を守る</p>
16	<p>・憲法についてもっと国民一人ひとりが、しっかりと考えていかなければならない。</p> <p>日本国憲法を調べて、どんなことを考えたかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的人権の尊重をもとにして、色々な法律が作られている。その法律をもとに社会が成り立っている。 ・国民主権についてもっと意識し、選挙や税金のことを大切に考えていかななくてはいけない。 ・日本が戦争に参加しないのは、憲法の平和主義があるからだ。 ・憲法によって、わたしたちは幸せに暮らしている。 	<p>【思】日本国憲法について、これまでの学習をもとに、自分の考えをノートに書いている。</p>

7. 本時目標

選挙の仕組みを知り、投票率を他の国と比較したり、身近な選挙について調べたりすることを通して、選挙権を行使することの意味を考え、政治と関わっていく選挙権が大切であることを理解する。

8. 本時展開(10/15)

主な学習活動と予想される子どもの姿	○支援 ★評価 (資) 資料	ICT 活用
<p>1. 前時に学習した三権分立について、確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三権の中心には、国民がいる。 ・20歳以上の国民には、選挙権がある。 <p>大人になったら、横浜市の市長選挙に行くか。</p>	<p>○プレゼンテーションソフトを使うことで、政治の中心に国民がいることを視覚的にとらえられるようにする。</p>	<p>プレゼンテーションソフト PC テレビ</p>
<p>2. 選挙の仕組みや投票率について、調べる。</p>	<p>○(資)「国会議員選挙の投票率」</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・選挙は、自分の意見を政治に反映させ、願いを実現させるための大切な仕組みだ。 ・もうすぐ東京都知事選挙がある。都知事は、東京オリンピックを運営する中心になる人だ。 ・国会議員の選挙の投票率は、60%くらいだ。高いのかな、低いのかな。 ・前回の都知事選挙の投票率も60%くらいだ。 <p>3. 選挙権について、自分の考えをノートに書き、その根拠を述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙に行き、自分の願いを実現してくれそうな人に投票したい。 ・投票したい人がいなくても、選挙権を大切にしたい。 ・戦後、やっと20歳以上に与えられた選挙権だということを、もう少し考えた方がいい。 <p>4. 本時の学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙権を大切に、政治と関わっていくことが大事だ。 	<p>に注目し、現在の投票率における人数を、横浜市に置き換えて考えたり、東京都知事選を取り上げたりにすることで、選挙をより身近にとらえられるようにする。</p> <p>○プレゼンテーションソフトや写真、動画などの資料を適宜提示できるように用意しておくことで、調べる上での手立てとなるようにする。</p> <p>(資)ニュース番組の映像、国会議員選挙の投票率、外国の選挙の投票率、横浜市の人口、選挙権の歴史、選挙に行かない理由など</p> <p>○資料をもとにして、考えが書くことができるように、資料を一部掲示しておく。</p> <p>★選挙権について、学習したことや資料をもとに自分の考えをノートに書いている。【思】</p> <p>○ペアやグループで意見を交換することで、全体での話し合いにつながられるようにする。</p> <p>★選挙権の大切さについて、自分の考えをもち、話し合っている。</p> <p>【関】</p>	<p>写真 動画 テレビ</p>
--	--	--------------------------